

事業所名 ふれ愛グループ にこにこラビット

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			指導訓練室のスペースは適切です。
	② 職員の配置数は適切であるか	○			職員の配置基準は満たしていますが、充実した療育を行っていくため、現在、増員のための募集をしています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			障がい者用のトイレの設置や玄関前にはスロープがあります。又、活動内容や送迎の乗車予定が視覚で分かるように、写真、文字で掲示をしています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			活動に合わせて、テーブルを移動させるなどスペースを確保しています。又、定期的に室内の喚起をし、玩具等の消毒を毎日行っています。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			役職者が中心となり業務改善を図っています。その都度、職員の思いや意見交換を行いながら目標設定や振り返りをしながら業務遂行をしています。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年に1度、評価表の記入をお願いしています。意見等につきましては、職員間で共有し、業務の振り返りや改善に繋げています。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			年に1度、事業所の評価をしています。結果については、法人のホームページの方に記載しています。現在、事業所のホームページを作成中の為、出来次第そちらの方へ移行する予定となっています。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	外部による第三者評価は実施していません。今後の検討課題となっています。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			コロナ禍の為、eラーニングやズームでの研修が中心となっていますが、質の向上に必要と判断している研修には出席をしたり、動画配信などで内部研修といった形で取り組んでいます。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			お子様や保護者の方、相談室や保育園、幼稚園などの情報、要望等をお聞きしながらアセスメント、モニタリング、計画作成を行っています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	独自のアセスメントツールを使用しています。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			ガイドラインに沿って、必要な項目、具体的な内容を記載しています。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			活動の様子や目標に対する週の振り返り、毎月の振り返りをしながら取り組んでいます。

	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○	活動プログラムの内容については、児童発達支援管理責任者が立案しています。療育の具体的な取り組み方法等につきましては、現場の職員と意見交換をしながら進めています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○	1週間の中で、活動内容が重ならないように設定をしています。1ヵ月通して、曜日ごとに同じ活動に取り組めるようにしています。又、季節を感じられる制作や防火・防災など災害への関心を高め学べるような活動も取り入れています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか		○	幼稚園、保育園に通われているお子様は、短い時間の取り組みのなることが多いのですが、文字や数字、言葉など、個別活動の中で取り組めるように設定しています。集団活動は、放課後等デイサービスを利用してのお子様と合同で実施しています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○	日々の打ち合わせは実施していますが、個別活動プログラムを活用し、1週間ごとに担当を振り分け、実施前の準備、取り組みを行っています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○	その都度実施しています。業務終了時には、保護者の方との話の内容など職員間で情報共有しています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○	日々の記録の他、活動プログラムの毎週評価、目標に対する1ヵ月の振り返りをしながら支援の検証・改善に繋げています。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか		○	年に2回モニタリングを実施し、支援計画の見直しをしています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○	今年度は実施していませんが、サービス担当者会議には児童発達支援管理責任者が参画しています。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか		○	定期的に相談室の方と情報交換を行っています。幼稚園や保育園等関係機関の方とも必要に応じて情報交換を行っています。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○	医療的ケアが必要なお子様は受け入れていません。(看護師等必要な人員を配置していないので受け入れる事が出来ません)
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○	医療的ケアが必要なお子様は受け入れていません。(看護師等必要な人員を配置していないので受け入れる事が出来ません)
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○	必要な際には関係機関と情報共有を行っています。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○	必要な際には関係機関と情報共有を行っています。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	児童発達支援センターの研修(動画配信)の実施は行っています。又、地域マネジメント事業による訪問にて、助言等を受けています。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○	外部との交流は行っていません。放課後等デイサービスのお子さんと合同で療育を実施し、異年齢児童との交流としています。

	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		○		動画配信等になりますが、研修への参加をしています。
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や計画内容の相談、現状把握に努めています。必要に応じ、電話連絡等にて情報共有、共有理解を深められるように努めています。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○		十分ではないと感じておりますが、保護者の方との信頼関係を築きながらお子様の成長の助けができるように努めてまいります。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約の際に説明をさせていただいております。
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			契約時や計画の見直しの際に児童発達支援管理責任者から説明をさせていただいております。
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			十分な助言等の支援が出来ていないかもしれませんが、保護者の方と信頼関係を築きながらお力になれるよう努めてまいります。
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		保護者会の開催はしておりませんが、要望があれば検討していきたいと思っております。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			相談や申し入れがある際には遠慮なく申し出ください。職員間で共有するとともに、迅速に対応してまいります。
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			3ヵ月に1度、お便りを発行させていただいております。行事につきましては、コロナ禍の状況を見ながら少しずつ緩和していきたいと思っておりますので、実施する場合には、各ご家庭へ案内を配布したいと思っております。
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			十分注意し取り扱っています。契約書等の書類に関しましては、鍵付きのロッカーにて保管しています。
	③⑲	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			引き続き情報共有できるように努めてまいります。
	④①	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		以前は、避難訓練の際に町内会の方が参加下さっていましたが、感染予防の為、案内を中止していますので行事等の実施はしていません。
	非常時等の対応	④②	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		
④③		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			防火・防火訓練の他、防災の日前後には、防災教育の一環として、療育の中で絵本の読み聞かせやクイズ、非常災害時に役立つグッズ作り等を行いながら防災への意識を高められるようにしています。又、お子様が自由に観覧し学べるように防災の関する本を置いています。
④④		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			契約の際に確認をしています。発作に関しましては、日常の中で情報共有をしています。

④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか		○		現在、アレルギーのあるお子様はいませんが、療育中に蕁麻疹が出たり、身体に異変を感じた時には、すぐにご家庭の方へご連絡をしています。ご家庭の方でアレルギー検査等を実施した際には、検査結果を確認し、必要な対応をとらせていただいております。
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		ヒヤリハット事例集は作成していません。何かあった時には、職員間で情報共有をしています。又、内部研修の中で、動画を使用し、関わり方等を学び振り返りができるように努めています。
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止委員会、内部研修を実施しています。外部研修につきましては、eラーニングやズーム、動画配信を使用し実施しています。
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか			○	身体拘束が必要なお子様はおりません。 身体拘束適正化のための指針等は策定しており、定期的に内部研修、委員会等を実施し、身体拘束適正化に関する知識を高められるように努めております。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。